

(表1)

優先順位	分類	識別色	症状や状態など
第1	最優先治療群 (重症群)	赤(I)	生命を救うため、直ちに処置を必要とするもの。窒息、多量の出血、ショックの危険のあるもの。
第2	待機的治療群 (中等症群)	黄(II)	多少治療の時間が遅れても、生命に危険がないもの。基本的には、バイタルサイン(*)が安定しているもの。
第3	保留群 (軽症群)	緑(III)	上記以外の軽易な傷病で、ほとんど専門医の治療を必要としないもの。
第4	死亡群	黒(O)	すでに死亡しているもの、または明らかに即死状態であり、心肺蘇生を施しても蘇生可能性のないもの。

(*) バイタルサイン…一般的に脈拍、呼吸、血圧、体温の4つを指すことが多い



トリアージ・タグは、状態に応じて切り取って使用します。例えば上の写真の場合は、識別色が「黄(II)」になるため、優先順位第2位の「待機的治療群(中等症群)」にあたります。



1人でも多くの傷病者を救うため、災害時におけるトリアージにご理解とご協力をお願いします。

(図1)

No. 氏名 (Name)		年齢 (Age)	性別 (Sex)
住 所 (Address)		電 話 (Phone)	
トリアージ実施月日・時刻		トリアージ実施者氏名	
月 日	AM 時 分		
搬送機関名	収容医療機関名		
トリアージ実施場所	トリアージ区分		
トリアージ実施機関	O I II III		
症状・診断内容	医 師 救急救命士 その他		
1			
2			
3			
処置内容			

▶ 圏央道での多重事故を想定した近隣自治体との広域訓練で行われたトリアージの様子



災害時医療救援活動 トリアージ

問 健康づくり課 ☎(255)7880

トリアージって何?

大規模災害の発生時には、緊急治療が必要な傷病者が同時に多数発生することが考えられます。しかし、治療の受け入れ態勢は限られるため、医療機関も混乱をきたすことが予想されます。

そのような状況の中でも、短時間で最善の救命効果を得るためには、救命の優先度を判断することが必要になります。その判断方法を「トリアージ」といいます。

トリアージの実施は?

トリアージには実施基準があり、病气やけがの緊急度や重症度によって、優先順位を「トリアージ・タグ」で分類します。

トリアージ・タグってどんなもの?

トリアージ・タグの内容は、その色分けの内容は? トリアージ・タグ(図1)は、医療機関で簡易カルテとして利用でき、受け入れ患者数や傷病程度別の患者数を把握することができます。傷病者の状態により、4色を用いて選別を行います。4色の内訳は(表1)のとおりです。

トリアージをするメリットは?

的確で素早いトリアージを行うことで、混乱の中でも、医療機関の機能を最大限に発揮することができます。ひとりでも多くの傷病者を救うための必要な方法として有効です。

総合防災訓練およびトリアージ訓練を実施

10月20日(日)、大規模災害の発生を想定し、社家小学校を会場とした「総合防災訓練」と、海老名総合病院などを会場とした「トリアージ訓練」を同日開催します。

両訓練の詳細は、本誌10月1日号でお知らせします。



昨年の総合防災訓練の様子